

愛知県ハンガリー友好協会会報

2016年初春号

《年頭の辞》

愛知県ハンガリー友好協会会長
参議院議員 藤川 政人

新年あけましておめでとうございます。

愛知県ハンガリー友好協会の皆様におかれましては、ご健勝にて新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。



さて1997年に設立された協会におきまして本年は設立から19年となり、会員皆様が日本とハンガリーとの友好の架け橋として長年に渡りご活躍されていらっしゃいます。毎月の取り組みの中では、ハンガリー語を学ぶためのハンガリー語入門講座やハンガリー刺繍サークルの開催を続けており、精力的にお取り組み頂いておりますことに深く敬意を表します。

また昨年6月のハンガリーフェスティバル in 愛知では多くの方に来場頂き、コンサートや「ハンガリーの誇る高級磁器ヘレンドの世界」と題しての講演等を通じて日本とハンガリーの絆を深めることに大きなご貢献を頂いております。

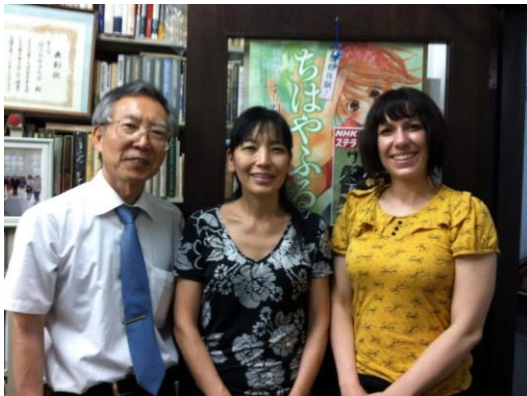
そして日本人とハンガリー人との接点の機会を設け交流する上で大変重要な社会的役割を果たされている愛知県ハンガリー友好協会の皆様の地道なご努力が報われますよう、そして協会の皆様が今後も熱意をもって活動に取り組むことができますように、今後も努力して参ります。

末筆になりますが、本協会の益々のご発展と皆様のご健勝で良い一年を過ごされますことをご祈念申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。



《世界を繋げるかるた》

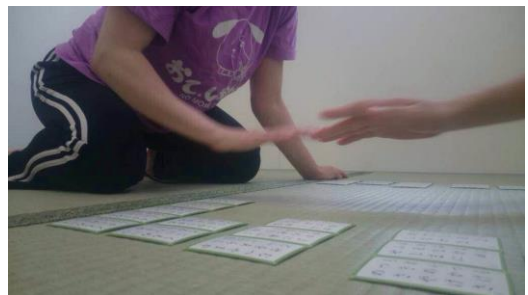
カーロイ・オルショヤ (同志社女子大学研究生)



吉海直人教授 ストン睦美さん オルショヤさん

百人一首を知らない日本人がいないだろうと思います。ですが、「かるた」という言葉を聞くと、皆さんは何が浮かんできますか。恐らくいわゆる「ちらし取り」と「坊主めくり」だと思います。最近この百人一首を使ったゲームを毎年、お正月の時にするところが減ったらしいですが、日本の一般的な家庭はかるたをするなら大体「ちらし取り」だそうです。ただし、他の遊び方もあります。筆者がしているのは、「競技かるた」という遊び方です。遊びというよりも、競技かるたはスポーツ

です。一人対一人の激しい競技でありながら、百人一首という文学作品を使っています。このようなスポーツは世界中探しても、なかなかありません。筆者は現在、同志社女子大学で、吉海直人教授のもとで百人一首と競技かるたのことを研究していますが、百人一首と競技かるたを知ったのは、まだハンガリーの大学院で日本語を勉強していたころでした。最初は日本古典の普及を目的に、通っていた「ブダペスト法門仏教大学」でかるた会を作りました。ハンガリー人の学生たちがこのような楽しいスポーツを通して百人一首と知り合ったら、古典を好きになってくれると思いました。最初は2～3人ぐらいの少人数しか集まらないと思っていましたが、かるたに興味を持つ人の数は期待以上でした。その後、週2回練習し、大会や合宿も行われました。ハンガリーではよく「日本の日」という、日本文化を紹介するイベントがあります。そういうイベントにも参加し、ハンガリーで百人一首とかるたを紹介しようとしていました。



練習の様子

現在、海外の他の国でも「ちはやふる」という漫画とアニメの影響によって、日本の競技かるたが知られるようになりました。でも、日本であろうが、ハンガリーであろうが、フランスであろうが、使っているのはどこでも同じ、平仮名で百人一首の歌が書かれている札です。日本語が分からなくても、平仮名さえわかれば、競技ができますし、そういう人がすでに表れてきました。競技かるたは性別関係なく戦える競技であると言われていますが、性別だけではなく、国籍関係なく戦える競技です。



かるた部の友達



《 Magyar Mikulás Nagójában 》

ZOMBORI Andor ズンボリ・アンドール

December 6-án rendeztük meg a hetedik magyar Mikulás ünnepséget a Tökai régióban élő magyar gyerekek számára. Hogy miért december 6-án jött a Mikulás a magyar gyerekekhez, arra nagyon egyszerű a válasz, míg Japánban, az Egyesült Államokhoz hasonlóan, december 25-én a Mikulás hoz karácsonyi ajándékokat, addig Magyarországon ugyanaznap a Jézuska lepi meg a gyerekeket ajándékokkal.

Magyarországon a Mikulás viszont december 6-án jön és hoz többnyire édességeket a gyerekeknek. Itt a Tökai régióban 2009 óta tartunk Mikulás ünnepséget, amire többnyire az itt élő magyar-japán gyerekes családokat hívjuk meg.

A rendezvényen öt család nyolc gyerkőce vett részt. A Mikulás bácsi Molnár István volt aki a Sumitomo céghez jött ki gyakorlati képzésre két évre. A program kb. 30 perces volt.

Miután a Mikulás bácsi megérkezett dél tájban, a gyerekek elénekeltek egy Mikulás dalocskát. Utána a Mikulás leült egy kanapéra és minden gyereket egyesével magához szólított és beszélgetett velük egy pár szót majd átadott nekik egy névreszló Mikulás csomagot. A gyerekek többsége nagyon meg volt illetődve, így egy halk igenen vagy nemén kívül nem sokat mondtak.

Miután minden gyerkőc kapott egy csomagot, a Mikulás a gyerekekkel készített a csoportfotót majd megindult hosszú újtán vissza Magyarországra.

Az ünnepség után bográcsgulyást készítettünk kint a kertben és este hatig szórakoztunk.



ハンガリーのサンタさんが名古屋に！ 訳：早稲田みか



12月6日、東海地方に暮らすハンガリー人の子どもたちのところに、ハンガリーのサンタさんがやってきました。今年で第7回目の催しです。それにしてもなぜ12月6日なのでしょう？ 答えは簡単です。日本ではアメリカと同じように、12月25日にサンタさんが子どもたちにプレゼントをもってきます。ハンガリーの子どもたちはこの日にもプレゼントをもらえますが、それをもってくるのは、サンタさんではなくて、幼子のイエス様なのです。

ハンガリーではサンタさんは12月6日にやってきて、子どもたちにお菓子をもってきてくれます。東海地方では2009年からサンタクロースの会をやっていて、この地方に住んでいるハンガリー人と日本人カップルの子どもたちとその家族を招待しています。

今年は5家族、8人の子どもたちが参加しました。サンタクロースになったのは2年の予定で住友電装に研修に来たモルナール・イシュトヴァーンさんです。サンタさんはお昼頃にやってきて、30分間ほど滞在しました。サンタさんがやってくると、子どもたちはサンタの歌を歌いました。そのあとサンタさんはソファにこしかけて、子どもたちひとりひとりに声をかけてから、それぞれのために用意されたプレゼントを手渡しました。子どもたちはみなあまりにも感激したのか、小さな声で「はい」とか「いいえ」と答えるだけでせいっぱいでした。サンタさんはみんなにプレゼントをわたすと、いっしょに写真をとって、はるか遠いハンガリーへと帰っていきました。

そのあと庭で、大鍋でグヤーシュをつくり、午後6時までみんなで楽しくすごしました。

《ハンガリー料理でクリスマス会》“ハンガリー人留学生といっしょに！”

2015年12月13日(日)9:00～

(名古屋国際センター3F 第1研修室)



同志社女子大学に留学中のカーロイ・オルショヤさんと昨年も指導していただいた遠藤綾女さんと一緒に、若い人たちが中心になり「グヤーシュスープ」と「ジャム入りじゃがいもだんご」を作りました。

まず、「グヤーシュスープ」。牛肉は和牛とアメリカ牛合わせて約7キロ、一口大に大きめに切りました。この日のために栽培した白にんじんも結構たくさん入ります。



じゃがいも、人参、玉ねぎなどいっぱい入れて、ハンガリーのパプリカで味付けです。

とても美味しそうに出来上がりましたよ。器に盛って、白にんじんの葉のみじん切りをのせて出来上がりです。



次に「ジャム入りじゃがいもだんご」を作ります。



じゃがいもをゆでてつぶし、小麦粉、卵を混ぜてお団子を作り、中にジャムを入れます。そのお団子をゆでて、乾煎りしたパン粉とグラニュー糖、シナモンをまぶして出来上がりです。もちもちして香ばしくとても美味しかったです。



アレッタちゃんもお団子作りをしました。



パン粉の乾煎り



ピック社のサラミ、ステファンペペのパン、スズキのワインに、ラーザール・アティッラさんの手作りソーセージや久野さんからのハンガリーのフルーツティー、皆さんも沢山のお菓子を持ち寄り、美味しくいただきました。



《 ハンガリー国立ブダペスト・オペレッタ劇場 ニューイヤー・コンサート 》

1月9日(土) 豊田市コンサートホール

今年「ハンガリー国立ブダペスト・オペレッタ劇場 ニューイヤー・コンサート」で幕が開きました。オーケストラと5人の歌手、8人のダンサーで、レハールの「メリー・ウイドウ」、カールマンの「チャールダーシュの女王」、J.シュトラウスⅡの「美しき青きドナウ」「ハンガリー万歳」など約30曲が演奏されました。一緒に歌いたくなるような名曲の数々とハンガリーの民俗衣装をまとった歌手とダンサーの華やかなステージを楽しみました。終演後は交流ロビーでスパークリングワインが振舞われ、指揮者と5人の歌手の方たちと一緒に歌いました。



●森典子&ファルヴァイ・シャーンドルリサイタル 2016 (後援事業)
 スプリングコンサート



日時：2016年2月29日(月) 19:00開演 18:30開場
 場所：ザ・コンサートホール (名古屋伏見電気文化会館)
 演奏：森典子(ヴァイオリン)
 ファルヴァイ・シャーンドル(ピアノ)
 松村厚子(チェロ)
 曲目：ベートヴェン/ピアノ三重奏曲 第1番 変ホ長調 op.1-1
 ベートヴェン/ヴァイオリンソナタ 第5番 へ長調 op.24
 ベートヴェン/ピアノ三重奏曲 第7番 変ロ長調 op.97
 入場料：全席自由・3000円 (未就学児不可)
 (チケット申込み ambt@hotmail.co.jp 協会事務局まで)

●ハンガリー国立民族舞踊団



日時：2016年2月28日(日) 14:00開演
 場所：各務原市文化会館
 日時：2016年2月29日(月) 13:30開演
 場所：名古屋市青少年センター

《 事務局より 》

お健やかに佳き初春をお迎えのことと存じます。
 今年も「ハンガリーフェスティバル in 愛知」「子供たちの絵画交換」「総会」「ハンガリー料理でクリスマス会」「ハンガリー語入門講座」「ハンガリー刺繍サークル」と沢山の事業を予定しております。

「ハンガリーフェスティバル in 愛知」では、ロサンゼルスお住まいのマリンバの井上有子さんの演奏と、東海大学の深谷志寿先生によるハンガリーのポピュラー音楽についての講演など予定しています。

又、「ハンガリー刺繍サークル」では、トランシルヴァニアの伝統刺繍イラーショシュの谷崎聖子さんをお迎えしてご指導いただけることが決まりました。

今年もハンガリーの文化をいっぱい楽しんでいただけるよう計画中です。

皆様是非ご参加くださいますよう、よろしく願いいたします。

